

[←ニュースへ戻る](#)

クリップする ✓

ツイート

Pocket 0

Follow

feed

いいね! 0

座談会 重症患者における栄養療法のホットトピック

| 2012.09.24

特別企画

提供：アボット ジャパン株式会社

座談会 重症患者における 栄養療法のホットトピック

Hot topic discussion on nutrition therapy
for critically ill patients

司会

小谷 穰治氏

出席(発言順)

Paul Wischmeyer氏

西田 修氏

急性期における重症患者の治療において、栄養管理が重要であることは言うまでもない。中でも、急性肺障害（ALI）や急性呼吸窮迫症候群（ARDS）においては、エイコサペンタエン酸（EPA）・γリノレン酸（GLA）・抗酸化物質含有流動食を用いた経腸栄養療法の有用性が明らかになっている。しかし、2011年に報告されたOMEGA試験において、ALIに対するω3系（n-3系）脂肪酸、GLA、抗酸化物質の経腸補充療法の有用性が認められず、波紋が広がった。